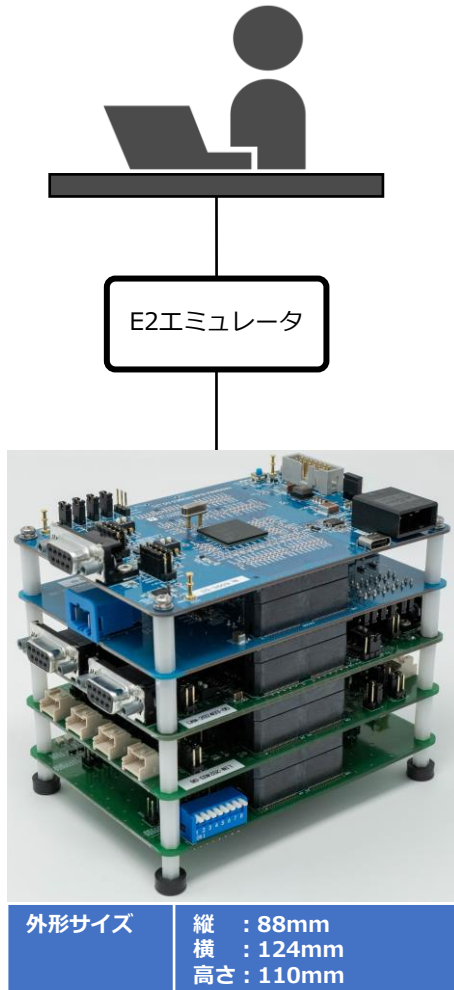


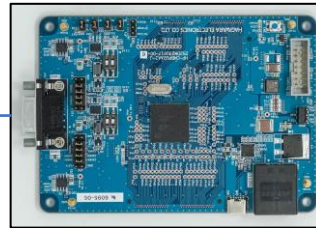
RH850コンビネーション評価ボード ～ 必要な機能を重ねて拡張、最適なコンパクトボード ～



詳細は、弊社営業、または
下記メールアドレスへお問い合わせ
ください。

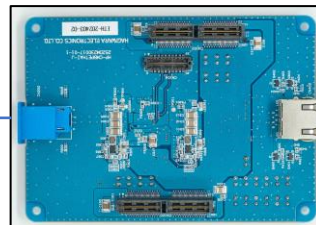
お問い合わせ先

萩原エレクトロニクス株式会社
エンジニアリングソリューション本部
TEL : 052-931-3543
E-mail : info-tc@hagihara.co.jp
担当 : 辻、野場



マイコンボード

カテゴリ	機能
MCU	RH850/U2A8 292ピン
通信	CAN-FD (Partial CAN Tr)x2
デバッグ	UART x1, JTAG x1
入力電源	DC +12V, USB-C



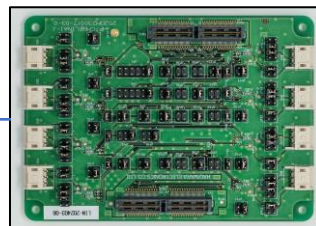
Ethernet ボード

カテゴリ	機能
通信	100/1000BASE-TX x1 (MII/RMII) TC10 100/1000BASE-T1+MACsec x1 (SGMII)



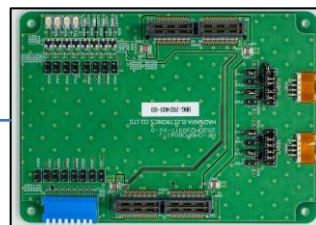
CAN-FD ボード

カテゴリ	機能
通信	CAN-FD x8



LIN ボード

カテゴリ	機能
通信	LIN x8



I2C ボード

カテゴリ	機能
通信	I2C x2
その他	LED x8, DIP-SW x8

追加機能を拡張

カスタムボード、カスタム筐体の
開発も承ります

評価ボードの特徴

マイコンボードの特徴

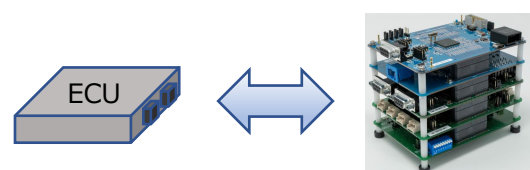
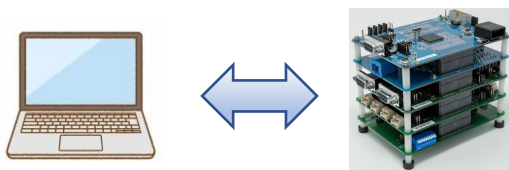
- ✓ RH850マイコンとCAN-FD(2ch)のシンプルなHW構成
- ✓ 入力電源は、12V電源 と USB-C給電が選択可能
- ✓ RH850マイコンの外部発振子を自由に変更可能
- ✓ JTAGとUSB-UARTによるデバッグが可能
- ✓ Partial-CANFDを用いた低消費電力制御が可能
- ✓ ジャンパ設定でCAN信号の故障注入(強制レセツシブ固着、RXD強制Low固着)が可能
- ✓ 全ての制御信号のスルーホールポイントを設置 (オシロでの信号モニタが可能)
- ✓ 全ての制御信号を下面のコネクタに配置、自由に使用可能

拡張ボードの特徴

- ✓ ジャンパ設定で使用するマイコンのピンアサインを選択可能
- ✓ ジャンパ設定で通信機能の故障注入が可能
 - CAN-FD : 強制レセツシブ固着、RXD強制Low固着
 - LIN : RXD強制Low固着

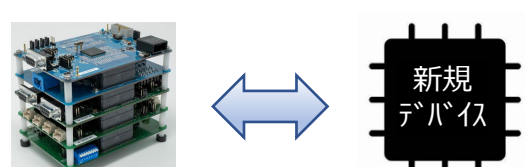
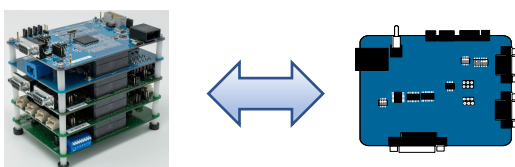
ユースケース

- ① 開発したソフトウェアの実機動作確認 ② ECU評価対向機



- ③ Proof of Concept の早期実現
(本評価ボード + 機能拡張)

- ④ 新規採用デバイスの部品評価
(本評価ボード + 新規採用デバイス)



本記載の内容は予告なく変更する場合がございます。
HAGIWARAロゴは萩原電気ホールディングス株式会社の登録商標です。